

SpicyLibra2022 インストール時の注意

このたびは弊社製品（SpicyLibra 2022）をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
表題の件につきまして若干の注意点を説明させていただきます。

① 対応インデザインのバージョン

本製品は、Windows 版 InDesign2022 (Ver17) のみに対応しております。それ以前・以降の InDesign には対応しておりませんのでご注意ください。また、今後の InDesign への対応に関しましては、弊社ホームページ (<https://www.spicy-inc.jp>) のアップデート情報等にてご確認ください。なお、小規模なアップデートやバグ対応でのアップデートなど、逐次、ホームページにて案内させていただきますので、定期的にご覧いただきますよう、お願い申し上げます。

② USB Dongle

USB Dongle は、通常の USB メモリーを使用しております。従いまして、コンピュータに挿入していただきますと、通常、ドライブレターが自動的に振られるようになります。

弊社の製品は、ドライブレターを使用してライセンス確認をしておりますので、ドライブレターの表示がないような設定にはなさないようにしてください。

また、通常の USB メモリーのようにドライブの中を表示したり、ファイルの書き込み、読み取りなどが出来ませんが、重要なライセンスファイルが存在しますので、申し訳ございませんが、USB メモリーとしてのご使用はなさないようにお願いいたします。

なお、何らかの理由で故障した場合には、故障した USB と交換させていただきますが、再発行手数料をいただきます。USB メモリーを紛失された場合の再発行に関しましては、製品価格と同一金額をいただきますので、くれぐれも紛失されないように管理の程、よろしくお願い申し上げます。

③ 対応 Windows OS など稼動条件

本製品は、64 ビット OS Windows10/11 にて稼動します。

従いまして、関連するアプリケーションにつきましてもすべて 64 ビット仕様の製品をご使用ください。

なお、.NET4.8 フレームワークが必須となりますので、予めインストールしておいてください。

その他の稼動条件は以下のようになります。

● InDesign2022 (あらかじめインストールしておく必要があります。)

- Adobe Acrobat Reader (ヘルプファイルの表示に必要)
- AccessDatabaseEngine.exe (CD-ROM 添付: Excel データ使用時に必要)
- Adobe Photoshop (イメージバリアブルにて Photoshop を使用する場合)
- Adobe Illustrator (イメージバリアブルにて Illustrator を使用あるいは dxf ファイルを使用)

ハードウェア的には、

- Intel Core i7 7700k 以上 推奨
- 16GB 以上のメモリー(推奨)

が望まれます。また、メモリスワップなどハードディスクへのアクセスが頻繁に行われるので、ハードディスクは SSD のような高速アクセスタイプのご使用をお勧めします。

- モニター画面サイズ

Full HD(1280 * 1024)以上の画面サイズに設定してお使いください。メイン画面の左右幅が大きいため、横幅が 768 のような大きさと画面が切れる恐れがあります。

④ マニュアルなどの資料

本プログラムでは冊子形態でのマニュアルは付随しておりません。

本プログラムをインストールしたフォルダー（通常は、C:\Program Files\SpicySoft\SpicyLibra2022）直下に「マニュアル」フォルダーが作成され、その中に、PDF ファイルとして存在しますので、冊子をご希望の場合には、申し訳ございませんが、この PDF をプリントアウトしてご使用ください。同一のものが、インストールディスクにも「マニュアル」フォルダー直下に入っております。

また、チュートリアル等はインストールディスクに入っておりますので、適宜お使いいただければと存じます。

⑤ InDesign 登録時の注意

Windows OS をご利用の場合、インストール時並びにインストール後にプログラムを使用する際に、実行権限の昇格を促すダイアログが表示される場合がございますので、「はい」を選択して、権限を昇格させ管理者権限にてご利用ください。

なお、特に注意していただきたいのは、SpicyLibra2022 は InDesign の COM を利用して InDesign を制御しておりますので、InDesign の COM が正常にインストール（レジストリーに登録）されていない場合、SpicyLibra2022 から InDesign にアクセスする際に、InDesign や API メソッドが見つからないためエラーとなってしまうことが、まれに起こります。これは、何らかの理由で、COM のレジストリー登録が正常ではないことを意味します。

InDesign が COM 登録するのは、インストール時かアプリケーション起動時になりますので、InDesign の管理者権限にてインストールあるいは、「Resources for Visual Basic.tlb」を削除後再起動し、確実に COM 登録を行うようにしてください。

なお、通常、「Resources for Visual Basic.tlb」というファイルは「C:\ProgramData\Adobe\InDesign\Version 17.0-J\ja JP\Scripting Support\17.0\Resources for Visual Basic.tlb」

並びに

「C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\Adobe\InDesign\Version 17.0-J\ja JP\Caches\Scripting Support\17.0\Resources for Visual Basic.tlb」

にあります。

※上記パス中の数値は InDesign バージョン番号によって変わります。

⑥ 評価版及びプレリリース版ご利用の場合の製品版インストールについて

評価版をご利用の場合には、新たにインストールする必要がありません。ご購入いただいたdongleを挿入していただくだけでかまいません。ただし、評価版には付随しない付随資料などはインストールディスクよりコピーの上ご利用ください。なお、新たにインストールされる場合には、評価版をアンインストールしたのちにインストールを行ってください。

プレリリース版をご利用の場合には、製品版とは若干異なりますので、必ず、プレリリース版をアンインストールしてからインストールしてください。プレリリース版は、レジストリー登録を行っておりませんので、手動にて配置していただいたアプリケーションファイルなどの全てをゴミ箱に入れて削除してください。

以上

2020 年 4 月 5 日

有限会社スパイシーソフト